株式会社翠光トップライン
Presents
メールマガジン#19

異型「オミクロン型」による急速な感染者数増加で 34 都道府県が、まん延防止等重点措置をとることが政府から発表されました。既に新型コロナウィルス発生以来、緊急事態宣言、まん防を経験し、ワクチン接種 3 回目もスタートしていますが、予断を許さない状況ではありますので、うがい手洗い、マスクで打ち勝ちましょう。

今年４回目、通算 19 回目のメルマガでは、まずは前回のメルマガで配信した「一般財団法人災害支援財団様が期間限定（～2022/3/31）で防災非常用電源 BPS 無償キャンペーンを開始しました。キャンペーン申し込みの条件をご覧の上 ご興味のある方は一般社団法人エコファーム推進機構へお申し込みください」が予想以上の反響がございまして「電力」についてのお問い合わせを頂きました。弊社グループのスイコウ電力より、今、問題の「高騰し続ける」電気料金をふまえて今回から 5 回にわたってご質問にお答えしてまいります、

東京都江東区　印刷関係事業者　A 様より
ご質問：毎月支払う電気代、明細書を見るのですが、実は中身がよくわからなくて、どう節約すればよいのか社内でも議論になっています」
ご回答：このお問い合わせは、お客様とご契約の際によく頂く質問です。電気料金についてお話させて頂きます。

電気料金の仕組みってどうなっているの？

電気料金は、基本的には ①基本料金＋②従量料金＝電気料金になります。これに新たな項目が加わりました。③燃料調整費と④再エネ賦課金です。 １ケ月の電気料金は、①＋②＋③＋④の合**計に**なります。なあお③燃料調整費は、マイナスの場合お支払い金額は減少します。

年始早々「大手電力電気料金６ケ月連続値上げ」という記事をご覧になられた方は多くいらしたと思いますが、これは、３燃料調整費が大きく作用しています。この内容については、追ってご説明申し上げます。

電気料金の仕組み

電気供給には契約する電気容量の大きさの違いで高圧電力と低圧電力の２つがあること。

高圧電力とは、①契約電力が 50kw 以上、②施設内にキュービクル（高圧受電設備）を設置して 100v や 200v に減夏して電気を使用する。
低圧電力とは、①契約電力が 50kw 未満　②柱上変圧器で 100v や 200v に減夏された電気を使用する。
つまり高圧電力は、電気の使用者が事故の設備へ夏して使用します。低圧電力は、送配電事業者＊1 が変圧した電気を使用。
＊1 関東エリアの場合、東京電力パワーグリッド

特徴は契約種別は建物の規模や使用状況で決まります。高圧は設備費用が掛かるが送電費用は安くなります。一方で低圧電力は、変圧設備は送配電事業者が負担しますが、送電費用（託送料）は高くなります。

もう少しわかりやすいたとえを挙げますと、晩御飯を作るにあたって、ご飯は炊けたけど、犯すが何品か欲しいという時に、メニューを決めて、材料だけを頼みＣＯ－ＯＰで配送してもらい、家で作る。これが、高圧＝食材、家＝キュービクルの構図です。一方で、調理したものをそのまま UBER でとどけてもらうというのが低圧。高圧は材料だけですから値段は安くなりますが、低圧は材料と調理の手間がかかる分高くなるというわけです。（次回に続く）

柱上変圧器（低圧）　電信柱を見上げるとあります。

キュービクル（高圧）　１階の敷地や屋上によくあります。

BPS の設置ご紹介です。

これまでにも防災用非常電源 BPS の設置事例をメルマガでアップしましたが、今回は、企業のオフィス内に設置した事例をご紹介しましょう。

北は北海道、西は広島、東京都内、大阪などのオフィスに設置されております。近々、東京都市ヶ谷、川崎市下野毛にも設置が決まっておりますので写真が来次第ご紹介したいと思います。

こんなニュース見つけました！

2022/01/21 TEAM 防災ジャパン
【防災施策】「国土強靱化年次計画 2022 の策定方針」が決定されました -内閣官房国土強靱化推進室
詳細はこちら→
https://bosaijapan.jp/news/%e3%80%90%e9%98%b2%e7%81%bd%e6%96%bd%e7%ad%96%e3%80%91%e3%80%8c%e5%9b%bd%e5%9c%9f%e5%bc%b7%e9%9d%b1%e5%8c%96%e5%b9%b4%e6%ac%a1%e8%a8%88%e7%94%bb2022%e3%81%ae%e7%ad%96%e5%ae%9a%e6%96%b9%e9%87%9d/

2022/01/22 BIGLOBE ニュース
40 年以内に「90%程度」で発生が予測される南海トラフ巨大地震等の自然災害に対し、日々の備えで防災・減災を推進へ。2022 年 2 月 3 日（木）～4 日（金）パシフィコ横浜で「震災対策技術展」開催のお知らせ
詳細はこちら→
https://news.biglobe.ne.jp/economy/0122/prt_220122_5688185889.html

第 4 回名古屋オフィス防災 EXPO 開催
日時：2 月 16 日（水）～2 月 18 日（金）
場所：ポートメッセなごや
詳細はこちら→
https://www.office-nagoya.jp/ja-jp/about/bousai.html?gclid=CjwKCAiA55mPBhBOEiwANmzoQtEZf3AAAmXwGtbbqJKhW91_dXomaZQMyFVLnqjtrPM80iGFvyw8sxoCqDIQAvD_BwE

告知

弊社の販売代理店株式会社エコラボ様が 2 月 2 日(水)から 3 日（木）に広島県立総合体育館大アリーナで開催される「第 20 回ビジネスフェア中四国 2022」（https://www.business-fair.net/index.php）に防災用非常電源 BPS を展示します。お近くの方、ご来場される方は、新型コロナウィルス感染にお気をつけの上、BPS を体感してくださいませ。
株式会社エコラボ様のホームページはこちら→https://eco-labo.co.jp/about/

メールマガジン発行元：
〒113-0034 東京都文京区湯島 3-11-10 トップライン BLD
株式会社翠光トップライン
Tel:03-5688-3177 Fax:03-5688-3277
URL:http://www.suikohtl.com/
E mail: bps@suikohtl.com